(別紙4(2))

<u>事業所名 グループホームいぶき</u>

作成日: 令和 6 年 11 月 25 日

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	6 (5)	玄関の施錠は身体拘束にあたるので、開錠できる 体制作りに取り組んではいかがか。	常に開錠していられるようにする。	開錠した状態でも安心して生活ができるように支援を行なう。	1ヶ月
2	36 (14)	居室にある排泄用品は外から見えないよう、利用 者の尊厳を守る工夫をしてはいかがか。また、異 性介助の際は了承を得る声かけを心がけてはい かがか。	居室にある排泄用品はカゴに入れ、品物には 布を掛け配慮を行なう。異性介助時は利用者 様に了解を得る。	利用者様の気持ちに配慮を行なう。	1ヶ月
3	(17)	利用者には声かけをし、いつでも入浴できるという 情報を公平に提供し、入る、入らないの選択を本 人ができるよう工夫してはいかがか。	主しの利用有様に戸掛け、本人の布主じ入冶	日々声掛けを行い、希望の利用者様には入浴できるようにする。	1ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。